



令和5年度 三股町立梶山小学校 学校だより(No9)

かじやま



かんどうがいっぱい じまんがいっぱい やる気じゅう分 毎日が楽しい

R5.9.28(木):文責 校長

梶山小150周年創立記念日(10月10日)を前にして



■いよいよ来月10月10日(火)で、梶山小は150周年を迎えることとなります。150周年を迎えるにあたって、ホームページで特設コーナーにて150周年関連のブログをあげてきましたので、ブログを見て頂いている方は、梶山小のこの150年間について、理解を深めていただいていることだと思います(興味のある方はホームページをご覧ください)。私も、今回、梶山小学校の150年間の歴史や日本の教育の歴史を調べまして、梶山小の150年間を、現在の梶山小児童に伝えたいと強く感じました。

■10月4日(水)は全校朝会があります。そこで、私はプレゼンテーションソフトを使って、梶山小の150周年の歴史や出来事を、当時の写真等の資料を使いながら伝えたいと考えています。私の頭にあるのは、「子供たちが、150年間も生き続けている梶山小学校や、梶山小学校を大事にされてきた人々に対しても畏敬の念を感じることができる機会にしたい」ということです。

■最終的には、子供たちには、この梶山小学校や梶山小のお友達や先生方を好きになってほしいなあと思います。そして、思い出をたくさんつくってほしいと思います。

■最後に、この半年間、梶山小に関わる様々な世代の方々と話ができました。私にどんなことを話されたのかを思い出して、書き出してみます。「私たちの小学校時代は、運動場に出て、全校児童で遊ぶ日がよくありました。」「今でも、盆と正月は同級生で集まります。梶山に住んでいる者が色々と段取りをします。」「私の1つ先輩の学年までが2クラスありました。私のクラスは36人で、毎日にぎやかでした。とっても楽しいクラスでしたよ。」「梶山小学校にくる先生は、みんないい先生ですよ。」「梶山小学校は、絶対になくしたらいけない学校だと思うんですね。」「運動会や祭りや盆踊り等、とっても盛り上がっていました。今でもその頃をよく思い出します」

*新型コロナウイルス感染症・インフルエンザが、まだまだ県内で流行しています。しばらくは、この状況が続きそうですね。今後も感染対策をしていきましょう!

☆彡 勉強するから、何をしたいか分かる。勉強しないから、何をしたいか分からない (北野武<芸人・映画監督>)